

教授会議事録

日時：平成23年3月8日（火）14時05分から16時05分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、議長から人事異動について配布資料により報告があった。

議事録の確認

平成23年2月8日（火）開催の定例教授会議事録について、承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

議長から、2月15日に開催された部局長連絡会議について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①教員及び非常勤講師等の雇用上限年齢について
- ②ドキュメントセンター設置による印刷費のトータルコスト削減と業務改革について
- ③平成22年度内部監査報告書によると裁量労働制教員の労務管理を適切に実施して欲しいとのことである。
- ④経費執行ハンドブックの改訂について
- ⑤特任教授の見直しについては時間をかけて検討を行うことになったこと。
- ⑥平成23年度一般入試等出願状況について
- ⑦日本学術振興会有志賞、日本学術振興会賞の受賞について
- ⑧最先端・次世代プログラム研究開発支援プログラムの採択について
- ⑨リーディング大学院について

(2) 研究所長会議

議長から、2月15日に開催された研究所長会議について、片平まつりにおいて研究所間の一体感を出すため研究所を一堂に集めた展示等を行う予定であることが報告された。

なお、通研の教授が片平まつり2011の実行委員会委員長であることが付言された。

(3) 臨時教育研究評議会

出席した事務長から、3月4日に開催された臨時教育研究評議会について、配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①井上プラン2007（2011年改訂版）について
- ②「名誉教授」「客員教授」「特任教授」の見直しについて
- ③京都大学における入試問題投稿事件について

なお、この事件を受けて本学後期日程試験の対応は、1)監督者を増やす、2)携帯電話の電源を切り封筒に入れさせる、3)トイレへの履歴を保存するとのことである。

(4) 東北大学金属材料研究所運営協議会

議長から、2月25日に開催された東北大学金属材料研究所運営協議会について報告があり、来年度以降の通研運営協議会の参考にしていきたいとの説明があった。

(5) 学生生活協議会

2月14日に開催された学生生活協議会について、寮関係は限定的な動きであること、またカルトの

偽装勧誘が行われており他大学への影響もあることが報告された。

(6) 学術資源研究公開センター運営専門委員会

2月28日に開催された学術資源研究公開センター運営専門委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①史料館に公文書室を設置したこと。
- ②植物園園長を選出したこと。
- ③平成22年度の活動報告と平成23年度の活動予定について検討したこと。

(7) 運輸交通専門委員会自動車等の入構ルール検討片平部会

2月16日に開催された運輸交通専門委員会自動車等の入構ルール検討片平部会について、配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①提出された意見を反映したルール案が示され、通勤の自動車と臨時利用の自動車の二つに分けて検討を行ったこと。
- ②通勤の車については、駐車場管理に必要な維持費やキャンパスの立地、公共交通機関利用者との平等性を考慮すると負担金は止むを得ないのではないかとの検討を行ったこと。
- ③臨時利用の自動車については意見がまとまらず継続して検討を行うこと。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

2月23日に開催した研究企画委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①平成23年度の独創的研究支援プログラムについて、5件申請があり1件採択したこと。なお、審査委員会より、採択されなかった4件については是非他の助成金等に積極的に応募して欲しいとのコメントがあったとのことである。
- ②平成22年度採択した2件について、サポート委員を決定したこと。
- ③研究交流会について意見交換を行ったこと。

(2) 安全衛生委員会

2月22日開催された安全衛生委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①巡視の結果、古いガス管があるので交換等の対応を行って欲しいこと。
- ②ハラスメント・メンタルヘルス対策講習会があり、その資料を配布するので活用して欲しいこと。問題が生じた場合は産業医へ相談を行って欲しいこと。
- ③通研における学生相談窓口の設置について検討していること。
- ④学生相談所教授を講師としてお招きしたメンタルケア講習会の来年度開催を準備していること。
- ⑤キャンパス内全面禁煙について、禁煙を呼びかけるポスターを掲示したこと、また今月末までに灰皿を撤去予定であること。
- ⑥1号館の工事に伴い騒音や臭い等の問題があれば用度係まで申し出て欲しいこと。

(3) 移転対応プロジェクト委員会

議長から、理事及び副学長と移転に関する打ち合わせを行い、学院大へ提示した額が高すぎて決裂していたが再度提示し折衝していることが報告された。移転に関する情報が入り次第随時報告するとの発言があった。

(4) ナノ・スピンの実験施設

施設長から、ナノ・スピン共同利用スペース検討委員会でナノ・スピン棟の共同利用スペースについ

て全学へ公募を行い、全てのスペースが埋まったことが報告された。

(5) 学部教務委員会

2月23日開催された学部教務委員会について、配付資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①9名の追加配属があったこと。
- ②試験を受けなかった場合、試験放棄 (I) という成績報告があったが、今後は不合格 (D) となること。
- ③健康診断時、オープンキャンパス (7/27,28)、大学祭 (11/4) は休講になること。

(6) 電気・情報系進路指導委員会

電気・情報系進路指導委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①2/25 までの指導教員面談後、3/4 に委員会で集計結果をまとめたが一部企業に推薦希望が集中している状態であること。
- ②明日以降1次委員面談を行い、3/7 まで変更届を受け付けること。
- ③3/24,25 に2次委員面談、3/28～30 に3次委員面談を行い、4/1 に推薦を企業側に報告予定であること。

(7) 寄附研究部門運営委員会

寄附研究部門運営委員会について、配布資料に基づき、寄附研究部門と各研究室の共同研究を推進していく制度である「寄附部門F S 共同研究制度」を発足させる予定であり、平成23年度から募集するので積極的に応募して欲しいとの説明があった。また、共同研究発掘後のサポートも考えていることが説明された。

3. 産学連携推進マッチングファンド審査結果について

平成23年度の産学連携マッチングファンドについて、4件応募があり検討の結果4件とも採択したことが報告された。なお、平成24年度は早めに動き企業の予算が決定する前までに公募を行いたいとの説明があった。

4. その他

(1) 職員の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(2) 受託研究の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(3) 受託研究員の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(4) 研究所等研究生の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(5) 過半数代表者について

事務長から、次期過半数代表者について、代表者候補者が集まり代表者を決定する機会がなくまだ未定であることが報告された。決定次第メール等で通研事業場教職員へ連絡するとの説明があった。

II. 協議事項

1. 助教の任用について

議長から、配付資料に基づき、助教の任用について提案があり、検討の結果、承認した。

2. 教員の辞職について

議長から、配付資料に基づき、ブロードバンド工学研究部門応用量子光学研究室准教授及びブレインウェア実験施設実世界コンピューティング研究室助教が辞職する旨提案があり、承認した。

3. 教員の休職について

議長から、配布資料に基づき、ナノ・スピン実験施設半導体スピントロニクス研究室助教が休職することについて提案があり、承認した。

4. 准教授特別昇任について

配布資料に基づき准教授特別昇任について説明があり、検討の結果、承認した。

続いて、特に業績があり将来性のある優秀な候補者3名について選考委員会を設置して手続きを開始したい旨提案があり、検討の結果、承認した。

なお、ポストとともに昇任するので助教のポストは空いたままになることが説明された。

5. 教員の兼務について

議長から、配布資料に基づき、電気・通信・電子・情報工学実験B及びプログラミング演習Bに関する助教の兼務について提案があり、承認した。

6. 非常勤研究員の任用（新規）について

議長から、配付資料に基づき非常勤研究員の新規任用について提案があり、承認した。

7. 平成23年度客員研究室・分野教員について

議長から、配付資料に基づき平成23年度客員研究室・分野教員について提案があり、承認した。

8. 委員会名簿について

配付資料に基づき平成23年度委員会等委員候補者の案について説明があり、検討の結果承認した。

III. その他

(1) 部局訪問による意見交換会の報告

議長から、2月17日に開催された総長との意見交換会について、新キャンパス移転についてまだ時間がかかること、また特任教授について反対意見の部局が多く再検討するとの説明があったことが報告された。

(2) 電気通信研究所例規集について

議長から、通研の各種規程等をまとめた例規集を事務部で作成し、今月中に各研究室に配布する予定であることが報告された。

(3) ビゴ大学との部局間交流協定について

2月25日ビゴ大学にて調印したことが報告された。また、ビゴ大学の強い希望でビゴ大学と通研という形で調印することになり、ビゴ大学学長が署名したとの説明があった。

(4) RIEC News の創刊について

配布資料に基づき RIEC News が創刊されたことが報告された。

また、研究室のOB等送付先に追加したいところを再照会すること、また活用できるメーリングリストがあれば申し出て欲しいとのことである。

なお、次号の原稿依頼を来月から開始すること、また研究会の写真等掲載する写真を撮影しておいて欲しい旨協力依頼があった。

(5) ブックハンティングについて

配布資料に基づきブックハンティングについて説明があり、多数参加願いたいとの発言があった。

(6) 退職者からの挨拶

退職する准教授及び助教から挨拶があった。

(7) 次回の開催について

平成23年4月12日（火）14：00から開催することとした。

以上